

学校推薦型選抜のポイント

日本体育大学 **(一般推薦)**
スポーツ文化学部／児童スポーツ教育学部／保健医療学部

掲載している内容は、過去に実施された試験について、受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものです。
ポイントは、授業を担当する講師が指導上、重視する点を簡潔にまとめたものです。入試内容は、変更になる可能性があります。本年度の入試については、入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント

- 書式
 - ・推薦書には、学校長の署名と公印、及び記載者（学校の先生）の署名が必要。
 - ・自己推薦書は、総合型選抜のエントリーシートと同じ内容。3項目、各8行、罫線が引いてある。
- 1) 出願学科（コース）の志望理由
- 2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）
- 3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

所定用紙 3

受験番号

推薦書〔一般推薦〕

西暦 年 月 日

日本体育大学 長 殿

学校

校長

記載者

担任・運動部顧問・体育教諭・進路指導教諭

氏名

本校から下記の者を推薦します。

記

出願学部	学部	学科
出願学科		コース
フリガナ	性別	生 年 月 日
氏 名	男・女	西暦 年 月 日
卒業年月	西暦 年 月	卒業見込

推薦理由

課外活動等における特記事項（スポーツ・文化活動、ボランティア活動等）

(注) 1. 事は記入しないでください。
2. 校長印は公印を併用してください。

（令和7年度）

所定用紙 4

日本体育大学
令和7年度 学校推薦型選抜一般推薦

大学記入欄

自己推薦書

氏 名	フリガナ	出願学科（コース）
-----	------	-----------

この自己推薦書は面接時の参考資料として使用します。

1) 出願学科（コース）の志望理由について記入してください。

2) 本学入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）について記入してください。

3) 高校時代特に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことについて自己アピールしてください。

●ポイント

1) 出願学科（コース）の志望理由

学科（コース）の志望理由と書いてあるので、なぜ、スポーツ国際学科なのか、なぜ児童スポーツ教育コースなのかについて、書く必要がある。漠然と日本体育大学を志望した理由だけ書いたのでは、内容不足と考えよう。

2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）

「学修」は、どのような授業を受けたいか、その授業でどのような力をつけたいかについて書くとよい。

「正課外活動」は、どのような部活動をしたいのか、どんな目標を持っているのかについて書くとよい。

3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

自己アピールとあるので、面接で自分を売り込みたいことを具体的に書きたい。部長やキャプテン、クラス委員長や各種実行委員長、あるいは、「高校で」ではなく「高校時代」とあるので、学校での活動に限定せず、ボランティアやクラブチームでの活動や、そこで得たことでもかまわない。インパクトのある内容にしたい。

◆小論文試験の形式とポイント

●形式 横書き原稿用紙 600字～800字以内

●時間 60分 課題 テーマ型

●ポイント

丁寧な字を心がけ、原稿用紙の8割（640字）から9割（720字）は埋めること。

1マスあけて書き始め、改行して3つまたは4つの形式段落をつくり、読みやすくすること。

文体は、「～です、～ます」ではなく「～だ、～である」など敬語を使わない「常体」に統一して書くこと。

問題例 スポーツ文化学部スポーツ国際学科（2024年度）

2024年にパリにて夏季オリンピックが、ウクライナとロシア連邦両国間での侵攻問題が解決せぬまま開催を迎えようとしています。この現状を踏まえ、近代オリンピックが開催される意義と必要性を述べ、さらに、もしあなたがパリの夏季オリンピックに関与できるならば、オリンピック（スポーツ）を通して国際社会の問題に何ができると考えますか。あなたの考えを述べなさい。

（600字以上 800字以内で述べなさい。横書き）

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する

青少年の健全育成と世界平和の実現を目指して始まった近代オリンピックは、その理念に反する多くの問題を抱えている。しかし、私は、オリンピックには、今も〇〇〇〇という意義があると考え、そこで、もし私がパリの夏季オリンピックに関与できるなら、〇〇〇〇の形で貢献したい。

第2段落 本論 自分が考えうる関与の仕方について詳しく述べる

例えば、〇〇〇〇

第3段落 結論は、序論の際に述べた答えを繰り返す。

以上のことから、私は、〇〇〇〇という形で国際社会の問題解決に貢献したい。

問題例 児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コース（2023 年度）

今、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会は大きく急速に変化しています。それに伴い、学校教育も変化していくことが期待されています。これからの学校教育において求められる教師像と、それに向けて大学の4年間で取り組んでいきたいことについてあなたの考えを述べなさい。

（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

構成例

第1段落 序論 問題提起をする

これからの学校教育において求められる教師像とは、いったいどのようなものだろうか。私は、これからの教師には〇〇〇〇や〇〇〇〇が求められると考える。では、大学の4年間で、そのような力をどのように身につけていくことができるだろうか。

第2段落 本論 4年間の学修計画を書く

例えば、〇〇〇〇の力をつけるために、〇〇〇〇や〇〇〇〇のような講義を受講したい。また、普段の生活においても……。

第3段落 結論 まとめ

以上のように、大学生活において、〇〇〇〇や〇〇〇〇という力をつけ、教師として世の中に貢献していきたい。

問題例 児童スポーツ教育学科・幼児教育保育コース（2023 年年度）

「こども基本法」注1）は、すべてのこども 注2）が幸せな生活を送ることができる社会を目指して、日本の社会全体でこどもに関する取組「こども施策」注3）を進めるためにつくられました。その背景には、少子化が進行する中、児童虐待やいじめ、こどもの貧困問題など、こどもを取り巻く社会問題が危機的状況にあることが挙げられると共に、新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、こどもの権利が侵害された可能性もあったことが考えられています。日本のすべてのこどもが、それぞれの状況に応じて社会で幸せに暮らしていけるよう、支えていくためには、どのような取組が必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。

（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

注 1) 「こども基本法」は、子どもの権利を守るための基本の法律として 2022 年 6 月に成立し、2023 年 5 月より施行された（こども家庭庁）。

注 2) 「こども基本法」では、18 歳や 20 歳という年齢で必要なサポートが途切れないように、心と身体の成長の段階にある人のことを「こども」と定義している。

注 3) 「こども施策」では、おとなになるまでの心や身体の成長を支援することや、子育てをする人たちを支援することを主な目的とし、こどもや子育て家庭に関係する支援、若者に係る支援などの取組（教育・雇用・医療など）が進められる。

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する。

日本のすべてのこどもが、それぞれの状況に応じて社会で幸せに暮らしていけるよう、支えていくためには、どのような取り組みが必要だろうか。

私は、家庭内だけでなく、地域社会の中で、協力して子どもを育てるという方策が必要だと考える。

第2段落 本論 具体的にどのように地域社会で協力するかを説明する。

例えば、「こども食堂」の例や「高齢者との交流」などの推進について知っていることを書く。

第3段落 結論 まとめ

以上のことから、子どもたちが社会で幸せに暮らしていけるよう、支えていくためには〇〇という方策が必要である。

問題例 保健医療学部・整復医療学科（2024 年年度）

2020 年から世界中で流行している新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、私たちの暮らしを大きく変えました。家庭や職場、学校などあらゆる場所で感染予防を目的とした取り組みが始まり、生活の様式だけでなく人々の考え方にも変化をもたらしています。こうした中には、私たちの社会や生活にとって良い変化として捉えられるものもあります。新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化で、あなたが考える良い変化について述べなさい。

（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する。

新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化の中で、良い変化と考えられるものはあるのだろうか。私は、感染予防意識の高まりとするスポーツへの欲求の高まりが良いことだと考える。

第2段落 本論 第1段落で述べた結論の理由を述べる。

具体的に感染予防の具体例を挙げ、スポーツを「する」よろこびにいて記述する。

第3段落 結論 まとめ

以上のように、私たちが生きていく上で、新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化には、良いと考えられる変化もあったのである。

問題例 保健医療学部・救急医療学科（2024 年年度）

自己実現とは、自分らしくやりがいを持って、人生を過ごすことです。自己実現は、人生を充実させ幸せを感じさせてくれます。自分の将来像を実現するために、本学科入学から卒業までに修得しようと考えていることについて、ライフステージ※と自己実現の観点から述べなさい。

※ライフステージとは、人々の生涯を各年代におおよその特徴にあわせて区分した段階（ステージ）のこと。

（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する

私は、貴学入学後、救急救命士になるための医療知識の修得によって、さまざまな年齢の方のQOLを高めるための力を身につけたいと考えている。なぜなら、私が救急救命士となって、活動することにより多くの人命を救い、その人の人生を豊かにすることになるからである。

第2段落 本論 具体的に救急医療学科での学修計画を説明する

1年次は、……。2年次では、……。3年次では……。

第3段落 結論 まとめ

以上のことから、救急医療学科における学びにより、各ライフステージにおける心身的な特徴を知り、卒業後は、救急救命士として立派な人格を備えた人物になり世の中に貢献したい。

◆面接試験の形式とポイント

●形式 個人面接 一人約 10 分間

2 分間の自己 PR に続き、以下のような質問があった。

【スポーツ国際学科】

- ・国際協力をしたいと思ったきっかけは。
- ・青年海外協力隊員としてどこの国へ行きたいですか。
- ・青年海外協力隊員として任期満了後の人生設計。
- ・開発途上国でしてみたい活動を具体的に教えてください。

【児童スポーツ教育コース】

- ・どのような場面で子どもと関わりがあったのか
- ・子どもと関わる時、どんなところに目がいくか

- ・小学校教諭になりたいと思ったきっかけ

【幼児教育保育コース】

- ・子どものどんなところが好きか
- ・子どもに関するニュースで、最近気になったもの
- ・将来の夢ときっかけ

【整復医療学科】

- ・志望理由
- ・学修計画
- ・他でも資格は取れるのに、どうして日体大保健医療学部整復医療学科を選んだのか
- ・どのような柔道整復師になりたいか
- ・整復医療学科の魅力 など。

【救急医療学科】

- ・志望理由
- ・学修計画
- ・専門学校や他大ではなく、どうして日体大の保健医療学部救急医療学科を選んだのか
- ・救急救命士を目指す理由／きっかけ
- ・救急医療崩壊の原因と対策 など。

●ポイント

ホームページ、入試要項などに目を通して、学部・学科・コースなどの詳しい内容について答えられるようにしておく。面接官の質問をよく聞き、的外れな回答にならないよう注意する。自分の考えが正確に伝わるように大きな声でゆっくり話す。